

「マリエントクリスマスカラーコレクション」 展示魚種リスト

別紙

色	展示生体名	展示生体の詳細	展示個体数
赤	シロボシアカモエビ 	学名: <i>Lysmata debelius</i> 十脚目 モエビ科 大きさ3~5cm 分布: インド洋、中・西部太平洋等 ・他の生物の体表を掃除する「クリーナー」。赤い体色に、真っ白な足がまるで白い靴下を履いているように見えることから『別名: ホワイトソックス』と呼ばれます。	1
	オジサン 	学名: <i>Parupeneus multifasciatus</i> スズキ目 ヒメジ科 大きさ6cm 分布: インド洋、太平洋の珊瑚礁に棲息する。日本では駿河湾以南 ・体側に 2~5 本の黒色の横帯が見られます。体色は赤っぽいもの、紫色っぽいもの、白っぽいものなど多様に变化するようです。オジサンという和名の由来は、顔の前面に髭(ひげ)があり、正面から見ると人間の「おじさん」のようであることから付けられた名前です。	1
	ルソンヒトデ 	学名: <i>Parupeneus multifasciatus</i> ヒメヒトデ目 ルソンヒトデ科 大きさ6cm 分布: 熱帯の地域ならどこにでも ・海底の岩、砂、砂利、泥の表面に生息します。海綿動物、ホヤ、軟体動物など、付着性の無脊椎動物や、デトリタスを食べています。ルソンヒトデ属は繊毛を動かして水流を生み出し、動物プランクトンなどの粒子を口へと運んで食事をします。ルソンヒトデは腕を自ら切断しますが、その一本の腕から新しい体が生まれます。	5
白	クギベラ 	学名: <i>Gomphosus varius Lacepède</i> スズキ目 ベラ科 大きさ10cm 分布: 駿河湾以南。~インド・中部太平洋。岩礁域、珊瑚礁域の浅所。 ・成魚は吻が著しく長く伸びています。雌雄で色彩がことなり、雄は鮮やかな緑色で、雌の体色は前半部が灰色っぽく、後半部は黒っぽいのが特徴です。幼魚は吻が長くなく、背部が緑色、体側には 2 本の縦帯がある。	1
	トゲチョウチョウウオ 	学名: <i>Chaetodon auriga</i> スズキ目 チョウチョウウオ科 大きさ7cm 分布: 太平洋・インド洋・紅海 ・背びれの後方が糸状に長く伸びているのが名前の由来です。長さは様々で、全くない個体もいれば、10cm もある個体もいるそう。暖かい地域ではよく見ることができ、潮溜まりや堤防などに見た目が似ているフウライチョウチョウウオと一緒にいることが多いようです。	2

色	展示生体名	展示生体の詳細	展示個体数
緑	クギベラ 	学名: <i>Gomphosus varius</i> Lacepède スズキ目 ベラ科 大きさ10cm 分布: 駿河湾以南。～インド・中部太平洋。岩礁域、珊瑚礁域の浅所。 ・成魚は吻が著しく長くのびている。雌雄で色彩がことなり、雄は鮮やかな緑色で、雌の体色は前半部が灰色っぽく、後半部は黒っぽい。幼魚は吻が長くなく、背部が緑色、体側には2本の縦帯がある。	1
	コンゴウフグ 	学名: <i>Lactoria cornuta</i> フグ目 ハコフグ科 大きさ8cm 分布: 太平洋西部、インド洋に分布。サンゴ礁や岩礁に生息する。 ・幼魚期はサイコロのような愛らしい姿をしていますが、成長すると眼の上や尾ひれに長い棘をもつ特徴的な姿となります。この棘は成長すると長くなりますが、老成すると逆に短くなります。頭部の棘などから見た目がトナカイを連想させるため、「トナカイフグ」とも呼ばれます。	1
黄	ヒフキアイゴ 	学名: <i>Siganus unimaculatus</i> ニザダイ目 アイゴ科 大きさ7cm 分布: 琉球列島。西部太平洋。水深1～14mの珊瑚礁にすむ。 ・尖った口先と黄色い体色が特徴的な中型海水魚です。ユニークな顔つきから「フォックスフェイス」と呼ばれます。比較的大きくなる中型魚ですが、海藻などを好む草食性。色々な魚と仲良く泳ぎますが、アイゴの仲間はヒレに毒を持つ場合があります、ヒフキアイゴも持っているため注意が必要です。	2
	チョウハン 	学名: <i>Chaetodon lunula</i> スズキ目 チョウチョウウオ科 大きさ7cm 分布: 西・中部太平洋からアメリカ西海岸、オーストラリア西海岸からアフリカ東海岸までのインド洋。 ・名前の由来は「蝶斑」から来ていると言われています。水深1～30mの岩礁域やサンゴ礁に生息しています。夜行性の性質があり、昼間は岩陰でホバリングしています。毎年夏になると幼魚は死滅回遊魚として黒潮に乗ってくるため、本州沿岸でも見られます。	2
	カラージェリー 	学名: <i>catostylus mosaicus</i> 旗口クラゲ目 ビゼンクラゲ科 大きさ5cm 分布: インド洋～西太平洋 ・青、白、黒、赤など、様々なカラーがあり個体によって色が異なります。色の違いは体内にいる褐虫藻の種類や量によって変わると考えられています。毒はありません。	30

10 種類 約 46匹

※展示魚種および個体数は変更となる場合がございますが、予めご了承ください。